

第 21 回 JCHO 登別病院 地域協議会 議事録

日時 令和 7 年 12 月 11 日(木)15:50~16:30

場所 JCHO 登別病院 会議室

出席者

[委員]	室蘭市医師会会長(恵愛病院 理事長)	村下 十志文
	白老町立国民健康保険病院 事務長	本間 力
	登別市役所 保健福祉部 部長	平田 雅樹
	登別市消防本部 消防長	沼田 久人
	白老町消防本部 消防課長	佐藤 浩之
	登別訪問看護ステーション所長	南 のぞみ
	登別東町第 3 町会 会長	本田 宏
	登別東町第 3 町会 副会長	古内 孝子
[当院]	院長	石川 典俊
	統括診療部長	小澤 慶一
	看護部長	杳澤 佳代子
	事務長	長尾 真人
	事務長補佐(総務企画)	後藤 学
	地域医療連携室室長	伊藤 洋介

1. 次第

司会・議事進行:事務長補佐 後藤

- (1) 開会
- (2) 院長挨拶
- (3) 業務報告
- (4) 構成員からの事前質問への回答
- (5) 質疑応答
- (6) 閉会

2. 業務報告

- 1) 業務報告:長尾事務長 (別紙参照)
 - ①入院の利用状況について
 - ②外来の利用状況について
 - ③手術・健診件数について
 - ④紹介件数・逆紹介件数について
 - ⑤内視鏡検査件数について
- 2) 構成員からのご意見、ご質問への回答

3. 質疑応答

(村下) 紹介、逆紹介件数の報告があった。逆紹介が多いが、入院、外来どちらが多いか？

(伊藤) 逆紹介は当院から他の医療機関への紹介で、転院紹介よりは外来の方が多い状況。

(村下) カメラ件数がこんなに多いのに驚いた。

(平田) 東クリニック閉院後のふれあいクリニックの紹介などはどうか？

(伊藤) まだ1か月でクリニック自体もそれほど患者増えていない状況ではないか。伊丹DRからエコーなどの今後、検査対応依頼はあるため、共同利用などについて連携していきたい。

(村下) 共同利用、検査について

(伊藤) 当院の検査機器利用については、さわだ整形と共同利用契約していた。閉院後は共同利用契約は王子病院との核医学検査（当院から王子へ依頼し検査後再度当院受診）は年間10件程度。当院のMRI等の検査機器利用依頼は減少している。

(村下) 核医学検査は近隣ではできないのか？

(伊藤) 神経内科領域で専門的な検査にて近隣では王子のみ。

(南) 健診で利用させていただき助かっている。訪問診療の件数状況はどうか？

(伊藤) 前年度比較しても、訪問件数枠が水曜のみと限られているため、利用患者数の増加はなく、横ばいと思う。

(本田) 近隣から、会計に時間がかかると話が出ている。日鋼のような機械（自動精算機）導入は考えているか？

(長尾) 機械の導入については考えていない。外来患者数が増加している中で、委託会社の会計専門職員の不足もあるため、委託業者と見直し含め検討しておりもうしばらく対応はお待ちいただきたい。

(後藤) 外来患者が水曜日に集中していたため、できるだけ均等にできるように診療工夫しているが、今後も何ができるか検討勧めていきたい。

(伊藤) 老健さくらの閉鎖について近隣の話などどうか？

(本間) 12月末で閉鎖の話が出ており、白老苦小牧方面での受け入れ先調整されている。町立は医師の退職で医師数不足しており受け入れはしていない。

(伊藤) 入居者は70名いて現在20名程度しか決まっていないと聞いている。

(南) 何となく話は聞いていたが、現時点で具体的な話は出ていない。

(佐藤) 救急搬送時のサイレンに対する苦情は町立含めないでしょうか？

(後藤) サイレンに関して、移転後、苦情はきたことがない

(沼田) 住宅が離れており、病院手前で消音など対応している。

(古内) 大腸カメラ1泊入院でしていただけるのがありがたい。

(南) 前処置のために訪問が必要であったり、トイレが頻回になり転倒リスクも上がるため、1泊入院で助かる。

(杵澤) 年齢は75歳で切っている

(石川) 患者も安心して検査できるし、病院の経営的にも入院検査で進めている。

(本田) 外国人職員は採用しているか？

(後藤) 委託業者では3名いるが、正職員での採用はしていない。ただ、看護補助者など募集かけているが採用に結びつかない状況であり、今後検討も必要と考えている。

(本田) 病院宿舎2棟の避難場所について、使用していないA棟を避難場所として使いたい。

(後藤) 1棟はまだ完全に塞いでいないが、今後塞ぐ予定。B棟は避難所として踊り場含めて避難場所として有事の使用可能。

(後藤) 以上で第21回地域協議会を終了します。次回6月書面開催、12月に集合での開催を予定。引き続きご協力をお願いしたい。

以上